

校訓	真善美	平成31年度学校だより	発行日	令和元年11月13日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 —豊かな心、確かな学力、健やかな体を育てる—	「荒中だより」 第22号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 難波 重之

居心地のよい教室に！！

りっとう 立冬を過ぎ、小春日和の^{びより}穏やかさが嬉しく感じるようになってきました。テスト期間に入っています。体調管理には十分に気をつけ、万全の状態でテストに臨むようにしてください。

10月に『いじめアンケート』を行いました。本校では、そのアンケートで22件が認知されました。すでに解決していたものもありましたが、現在継続指導中のものは解決に向けて取り組んでいきます。



皆さんはさかな博士のさかなクンを知っていますか。そのさかなクンが、30～40cmほどあるメジナという魚を水槽で飼っていて気づいた話しが話題になったので紹介します。水槽の中でメジナの群れを泳がせていると、やがて一匹が周りの魚から追い回され、逃げ回るといったことが起こりました。さかなクンはかわいそうに思い、その魚を取り出して助けてあげました。すると、今度は別の一匹が同じように周りの魚から



攻撃されるようになりました。広い海であれば決して起こらないことが、狭い水槽の中では繰り返し起こったのです。メジナにとって、水槽の中は^{きゅうくつ}窮屈で落ち着かず、^{いごこち}居心地が悪かったことが原因だったようです。その様子を見たさかなクンは、まるで人間の間で起こる「いじめ」と同じだと感じたそうです。居心地が悪い場所にいるのは、私たち人間にとっても落ち着かず、イライラするものです。ついつい怒りっぽくなり、けんかやいじめが起こりやすくなります。

皆さんが普段生活している教室の居心地は今どうですか？ 広い海にいるように、安心して伸び伸びと過ごさせていますか？ 狭い水槽の中のように窮屈で、息苦しい場所になっていませんか？ いじめのない、誰もが居心地の良い学級であるためには、

『人の話をきちんと聴ける』学級であることが、大切な条件だと思います。話をしっかり聴くということは、話している人のことを大事にしている、逆に話を聴かず相手が話しているのに口を挟むのは、相手を見殺し、大事にしていないということです。これはいじめにつながる心や態度です。皆さんは、授業中先生や友達が話している時、どのようにしていますか？ いじめの種は、皆さんの身近にあります。知らず知らずのうちに、自分がその種を教室にまいてしまうことがないように気をつけたいものです。



きらめけ!!荒中生!!

男子バスケットボール（阪神新人大会 11/3・4 芦屋市立体育館他）

優勝 準決勝 対浜脇 67-58 決勝 対日新 64-50

*12/21・22・26 に、県大会があります



卓球（阪神新人大会 11/4 尼崎市立小園中学校）

男子団体 **優勝** シングルス **優勝** 横山紫音 ベスト8 上坂春翔

*12/26・27 に、県大会があります



陸上 阪神新人(10/6 ベイコム) 共通男子 110mハードル 3位 脇阪泰地

伊丹市新人(10/20 スポーツセンター) 男子総合 第3位

1年男子 100m 1位 萩原圭佑 共通男子円盤投 1位 松本誠之介

共通男子 110mハードル 1位、2年男子 100m 2位 脇阪泰地

共通男子走幅跳 2位、共通男子砲丸投 3位 野々村旺亮

共通女子 100mハードル 2位 石橋葵 共通女子走高跳 3位 倉橋かな



中学生の税についての作文

富田尚美 伊丹税務署長賞 「税金のない世界」

橋本琉生 近畿税理士会伊丹支部長賞 「税の見直しとこれからの日本を」



自信と誇りを持てる学校を創ろう!!